



看板で深まる理解、増す魅力

法体の滝の展望台に「鳥海山・飛鳥ジオパーク」の説明看板が設置されています。涼を求めて訪れた皆さんは、滝の成り立ちや地域の伝説などの説明書きに目を落とし、笑顔を見せていました。

(7月15日、法体園地で)

笑売繁盛!!

広報紙×ケーブルテレビ共同企画

【第63回】
「地元の皆さんに愛されるお菓子を」

矢島地域
松月堂菓子舗
【矢島町元町字間木173番地1 ☎56-2541】



「顔」と「姿」、どちらも同じくらい人気ですよ」とにっこり

店主の佐藤孝さん(71歳)にお話を伺いました。

■あらまし
昭和23年に父親が始めた店で、孝さんが二代目。家業を継ぐのが当たり前という感覚で、秋田市でお菓子の勉強をしてから店に入った。元々は田中町に構えていた店を5、6年前に今の場所に移転。奥さんのサポートを得ながら、店頭での販売のほか、主に市内の道の駅やスーパー、宿泊施設などにお菓子を卸している。



クマの形がなんとも愛らしい

■おすすめ
看板商品は「くまっこともなか」。特産品になりうるような他にないものを作りたいうと、孝さんが平成7年に考えたオリジナル商品。当時矢島で活躍していたキャラクターからヒントを得て、クマの形のかわいらしいもなかにした。「顔」と「姿」の二種類があり、顔の中身は栗入りの白あん、姿の中身はクルミ入りのつぶあん、どちらももちもちとした求肥入り。孝さんはこれに合わせて包装紙も自らデザインし、発売当初は手が回らなくなるほど大人気になった。くまっこともなかは今でも一番の売れ筋。もう一つ、矢島の銘菓「虎



中にはあんがぎっしり
くまっこともなかと虎の子まんじゅう

■これから
息子が跡を継ぐかどうかかわからないが、まずは自分ができる範囲で店を続けていくことが一番。今後も地元の皆さんにわかりがたってもらえるよう、しっかりとやっていきたい。

の子まんじゅう」も定番で、大・中・小の3つのサイズを作っている。松月堂の虎の子まんじゅうは、しつとりした生地と甘すぎないあんがマッチ。あんは夏場と冬場で少しだけ糖度を変えるこだわりも。

■よろこび
「おいしかった」とか「よそに持って行っても恥ずかしくない」という言葉がうれしく、その積み重ねで続いている。また「クマの形がかわいくてなかなか食べられなかった」というお子さんからの手紙は印象に残っている。

松月堂菓子舗
営業時間 9:00~18:00
定休日 第3日曜日

佐藤さんのインタビューはケーブルテレビで放送されます。番組もぜひお楽しみください。

「外に目を向けて販路を広げよう、特徴のあるものを作ろう」という姿勢でくまっこともなかを考案し、その成功が今につながっている松月堂菓子舗。お土産用に買ってもらったり、湯沢や雄勝から買いに来られる人がいたり、狙いはバッチリ当たったようです。「お土産用だけじゃなくて普段からお茶請けでどんどん食べてもらえたら一番うれしい」と佐藤さん。これからも、毎日食べても飽きないおいしいお菓子を提供していきます。



丁寧な手作業で仕上げます

読者プレゼント 8/22(水)まで

広報クイズ 笑売繁盛プレゼントつき!
松月堂菓子舗から「くまっこともなか6個セット引換券」を5人にプレゼント!
■応募資格/市内にお住まいの方(応募は1人1通)。クイズの答え(2問)と広報紙に対するご意見や感想など「おたより」を添えてお申し込みください。

住所・氏名・年齢
電話番号
クイズの答え
おたより

〒015-8501 尾崎17
広報課
「読者プレゼント」係

※個人情報記載内容の確認、プレゼントの発送のために使用し、この目的以外には使用しません。

- Q1 市内で一番古い地層が見られるとされるのは?
1. 石沢渓谷
2. 玉田渓谷
3. 亀田不動滝
- Q2 鳥海獅子まつりは今年何回目を迎える?
1. 第39回
2. 第40回
3. 第44回

ゆりほさん、じょう君の「夏休み・自由研究」

「鳥海山・飛島ジオパーク」が昨年9月9日、「日本ジオパーク」に認定されました。「ジオパークは何が目的なの?」「市はどういうことに取り組んでいるの?」

子どもたちが夏休みの自由研究で「鳥海山・飛島ジオパーク」について調べていますので、一緒に学びましょう。案内役は、ジオガイド養成講座・上級編に参加している早川恵さん(53歳・大門)です。

私が案内役をしますネ。

ジオガイド養成講座・上級編に参加している早川恵さん



元気な小学5年生の2人。ゆりほさん、じょう君



地域づくりの柱になる、私たちのジオパーク

「鳥海山・飛島ジオパーク」を調べよう



桑ノ木台湿原

法体の滝

豊かな自然に触れながら

ジオパークは「大地の公園」。地域の魅力や素晴らしさを知ってもらう場所に



「ジオパーク」とは、何のことですか。

『広報ゆりほんじょう』で「ジオパーク」のことが何回も紹介されていますが、「まだ、よくわからない」という人も多いようです。

ジオパークは「地球・大地(Geo)」と、「公園(Park)」を組み合わせた言葉で、「自然豊かな大地の公園」のことです。貴重な地形遺産などから地球の活動や大地の成り立ちを学び、身近に楽しむことができる場所を言います。ジオパークでは、「ジオサイト」という見どころとなる場所が指定

されています。多くの人にジオパークの魅力を知ってもらうことで、保護・保全、教育や観光、地域づくりなどにつながる「新しい仕組み」として普及しています。



「ジオパーク」は、日本にいくつあるのですか。

今年2月現在、国内には日本ジオパーク委員会が認定した「日本ジオパーク」が43地域にあります。このうち、8

東北地方の「日本ジオパーク」



GEO (ジオ) → 地球・大地
PARK (パーク) → 公園

地域は地質学的な資源価値の高い「ユネスコ世界ジオパーク」にも認定されています。



「鳥海山・飛島ジオパーク」は、どんなふうにして生まれたのですか。

鳥海山は本県と山形県の県境にそびえる活火山で、飛島は鳥海山から西へ約30km離れた日本海にある小さな島です。「鳥海山・飛島ジオパーク」は、鳥海山と飛島を中心として南北90kmに及び、2県の構成自治体は4市町、エリアは飛島を含めて5つです。

ここは「日本海と大地がつくる水と命の循環」をテーマに、鳥海山の溶岩と岩なだれによって作り出された景観や日本海と鳥海山が生み出す水の恵みを感じ、飛島の歴史と文化を楽しむ「海」と「山」、「島」のジオパークです。

5つのエリアで実感！日本海と大地がつくる水と命の循環

本市・にかほ市・酒田市・遊佐町では平成27年3月に「鳥海山・飛島ジオパーク構想推進協議会」を立ち上げ、翌平成28年4月に日本ジオパークへの加盟認定審査を申請。厳しい現地審査などを経て、9月に念願の認定となりました。

認定の期間は4年間で、平成32年には再認定の審査を受けることとなります。地域住民のジオパークへの参加が再審査の重要なポイントになりますので、地域ぐるみでさまざまなジオパーク活動に参加し、さらに理解を深めてほしいと思います。



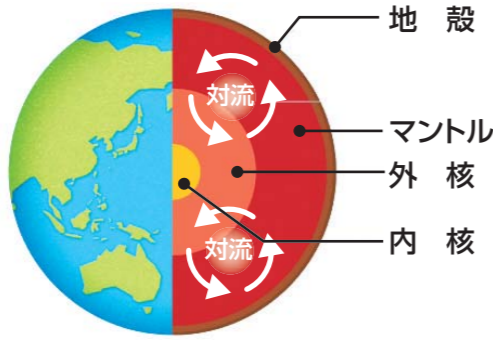
そうか、まず「鳥海山」を知ることが大切だね。もっとよく調べてみよう！

① 地球内部の構造

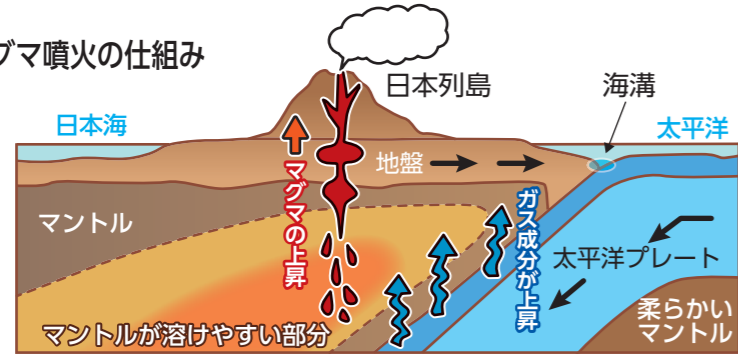
地球の構造を「ゆで卵」に例えて見てみましょう。地球の表面は「地殻」といい、卵では殻の部分になります。日本列島周辺では約30kmの厚さの地殻で覆われています。

地殻の下には「マントル」と呼ばれる層があり、卵では白身に当たります。地殻やマントルは岩石で出来ています。マントルの内側は「核」と呼ばれ、卵の黄身に当たる部分があります。

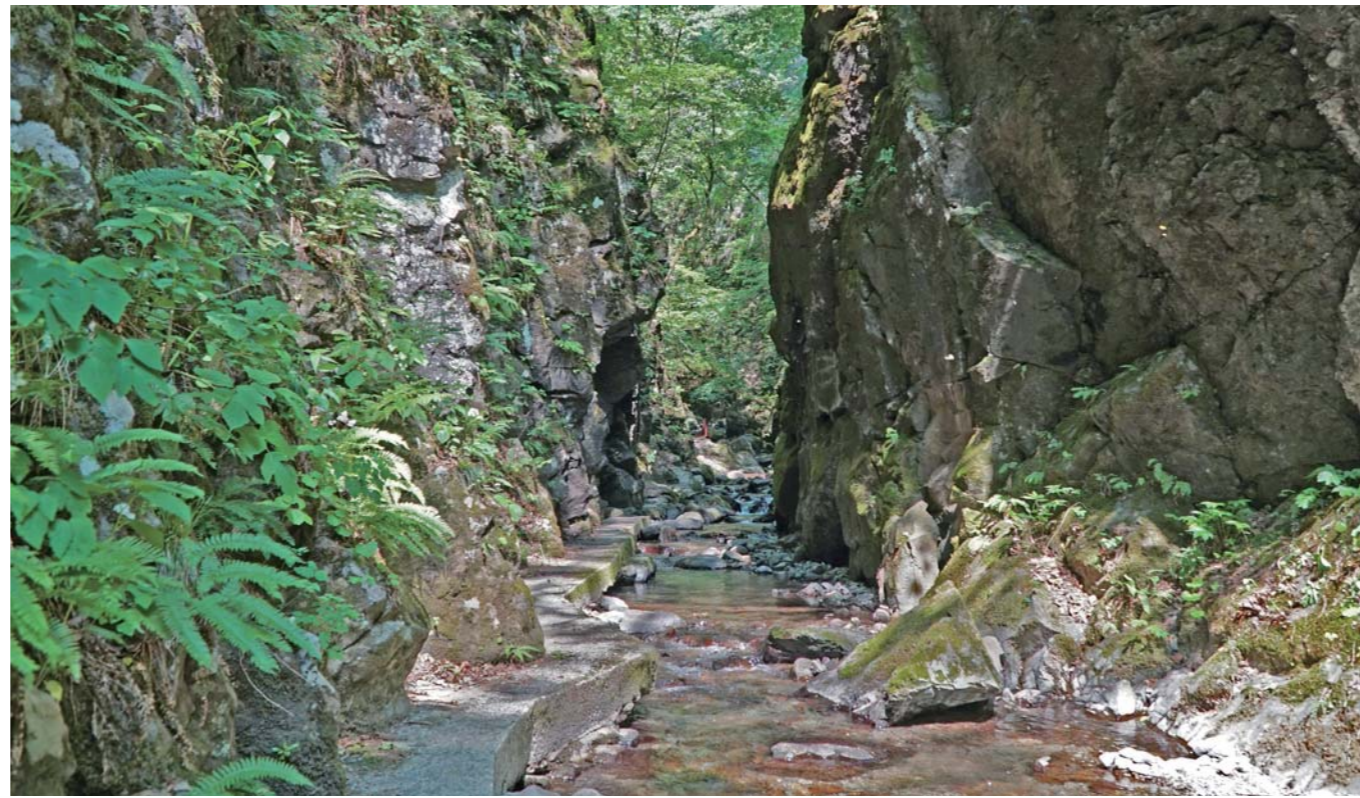
地殻とそのすぐ下のマントルの最上部は「プレート」と呼ばれます。マントルは常に対流していて、プレートも少しずつ移動しています。地球の表面はこうした内部の動きや大きなエネルギーが加わり、長い年月をへて形成されています。



② マグマ噴火の仕組み



マグマ噴火は、地下深くで発生したマグマが地表に噴出する現象です。マグマは陸のプレートの下に沈み込んだ、海のプレートの動きにより、マントルの一部が溶けてつくられます。こうした過程で出来たマグマが地中に溜まり、次第に上昇するに連れてマグマの圧力が下がって地表に噴出するシステムです。



市内で一番古い、約3000万年前の地層が見られる「石沢渓谷」

☆日本海と日本列島ができるまで



① 約3000万年前、日本列島はユーラシア大陸の一部だった。

② 約1500万年前、日本列島になる部分が大陸を離れた。

③ 日本海と日本列島が出来、今に至る。

この溶岩は、砕けた岩だらけの層に上下を挟まれていきます。砕けた岩の層は隙間が多く、水を通します。鳥海山は岩の塊だけの山に見えますが、実はたくさんの隙間があり、「大きなスポンジ」のようになっている山なのです。

鳥海山と水の関係をもう少し教えてください。



鳥海山は巨大なスポンジのようになっていて「天然のダム」に例えられます。鳥海山に降った雨や雪の多くは、山の中に染み込んだり小川を作ったりします。大小の川は農業用水として利用され、やがて大きな子吉川になって日本海へと注ぎます。

また、山に染み込んだ雨などは山中に蓄えられ、数年から数十年をかけて湧き水として再び地上に現れ、飲み水などに利用されています。海の水が蒸発して空へ上り、上空で冷やされた水蒸気が雲になります。そして雨や雪となってまた鳥海山に落ちてくることにより、生き物たちの命を潤してくれます。

今から約3千万年前には、まだ、今の日本海はなく、ユーラシア大陸の一部だったと考えられます。本市の「石沢渓谷」は市内で最も古く、その頃の地層が見られる場所です。



日本海と日本列島はどのようにして出来たのですか。

その後、今の日本列島になる部分が少しずつ大陸から離れ始め、列島と日本海が出来ていきます。上のイラスト②は約1500万年前ごろの想像図です。長い年月を重ねて、現在のような日本列島の形になったと考えられています。



鳥海山は活火山ですか？
長い間、噴火していないようですが。



鳥海山は約60万年前から活動を開始し、何千回も噴火を繰り返してきた活火山です。先人の記録では、飛鳥時代から噴火を続けてきた歴史が残されています。

大規模なマグマ噴火は平安時代と江戸時代に発生し、溶岩流や巨大な噴石があったと記録されています。現在の山頂の新山溶岩ドームは江戸時代の噴火で作られ、粘りけの強いマグマが盛り上がりが出て来たものです。

前回の噴火と云えば、43年前（昭和49年）に水蒸気噴火が起きました。家族の人なら知っているかもしれませんよ。

鳥海山は「大きなスポンジ」だそうですか？
どうですか？



溶岩は火口から噴き出したマグマが地上に流れたものです。鳥海山は何千回も噴火を繰り返して、その噴火で流れ出した溶岩が何千枚という層に積み重なりました。

こうして繰り返される「水の旅」。これが「日本海と大地がつくる水と命の循環」という鳥海山・飛鳥ジオパークのテーマになっています。



知っていますか、日本海の成り立ちや鳥海山と水の関係

3千万年前の地層が 市内でも見られます

実際に出かけて、見てみよう 私たちの貴重なジオパーク

秋田側のジオサイトへ

◆ 由利本荘エリア

① 桑ノ木台湿原



白いワタスゲと赤いレンゲツツジの咲く低層高原です。(矢島地域)

② 法体の滝と玉田渓谷



高さ約57m。県の名勝・天然記念物第1号指定の滝です。(鳥海地域)

③ ポツメキ湧水



1日に約900ℓの清らかな水が湧き出しています。(東由利地域)

④ 石沢渓谷と石沢大滝



断崖が8kmも続く渓谷。本市で一番古い地層が見られます。(本荘地域)

⑤ 宮沢林道の大褶曲露頭



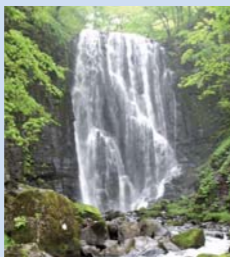
幅約20m、高さ約50mの地層で、日本の地質構造100選。(本荘地域)

⑥ 加田喜沼湿原



標高30mにあり、面積は約4.5%。楕円形浮島状の湿原。(大内地域)

⑦ 亀田不動滝



鳥川の上流にあり、柱状の玄武岩から流れる見事な滝です。(岩城地域)

⑧ 由利原高原(東由利原)



約40~16万年前に鳥海山の岩なだれで出来た高原です。(由利地域)

⑨ 浜館公園



海に近い台地という地形を利用した山城だったとされます。(西目地域)

◆ にかほエリア

⑩ 三崎海岸



約3千年前に噴出した溶岩で形成された地形の海岸です。(象潟地域)

⑪ 元滝伏流水



鳥海山の溶岩の中を通った豊かな水が滝になっています。(象潟地域)

⑫ 奈曽の白滝と金峰神社



滝は落差26m。滝の岩盤は10万年以前の溶岩との推定。(象潟地域)

⑬ 九十九島



1804年に地震で湖が約2m隆起し、島々が残りしました。(象潟地域)

⑮ 奈曽渓谷



鳥海山6合目付近にある深い渓谷。溶岩の層が見られます。(象潟地域)

⑯ 上郷の温水路群



鳥海山の冷水を温め、稲作に利用するための農業用配水路。(象潟地域)

⑰ 中島台・獅子ヶ鼻湿原



ブナの森の湿原には「出つぽ」という湧水が見られます。(象潟地域)

⑱ 冬師湿原



鳥海山の岩なだれで出来た、多数の小山が見られる湿原。(仁賀保地域)



鳥海山一帯の位置関係を見やすくまとめた総合パンフレット。(鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会作成)

子どもたちは本県側のジオサイトの観察に出かけたようです。私たちも一緒に回り、その魅力に触れてみましょう。

※ このほかにも登録されたジオサイトがあります。詳しくは「鳥海山・飛島ジオパーク」のホームページをご覧ください。

あなたも明日からジオ解説者に！ ジオパーク・クイズ

問1 法体の滝が流れている場所は、どんな岩石でできているのでしょうか？

- A 溶岩 B 砂岩 C 石灰岩

問2 法体の滝の上流の岩盤には、大小の穴があります。この穴を何と申すのでしょうか？

- A 宝穴 B 罅穴 C 溶穴



川の中の岩に出来たこの穴を何と申すのでしょうか？

問3 川などを流れる水には、大きく3つの働きがあります。「土や石を運ぶ」(運搬)、「流れてきた土や石を積もらせる」(堆積)、あと一つは何でしょうか？

A 水の質を良くする
B 水の量を一定にする
C 土地を削る

問4 川の水と湧き水(伏流水や地下水が湧き出た水)との「水温・水量・水質」の比較で、正しいのはどれでしょうか？

A 川の水が安定している。
B 湧き水の方が安定している。
C どちらも同じくらいだ。

☆ 答え合わせと解説

問1 A 「溶岩」 法体の滝は「法体溶岩」と呼ばれる溶岩で出来ています。ちなみに砂岩は砂が固まって出来た岩で、石灰岩は生き物の化石が固まって出来た岩です。

問2 B 「罅穴」 川底のくぼみで水の流れが渦を巻き、そこに小石や砂が引っかかります。その石などが岩を削って出来た円形の穴を言います。

問3 C 「土地を削る」(浸食) 水は土地を削る働きがあります。川幅が狭く、流れが速い所では、大雨などで水が増えたとその力が大きくなります。このため、川岸を浸食作用から保護し、水害を防ぐ護岸工事が行われています。



川の内側の流れのゆるやかな所が川原に、流れの速い外側が崖や深い川底になります

問4 B 「湧き水が安定している」 河川の「水温や水量、水質」は季節や雨などによって大きく変わりますが、湧き水は一年を通じて安定しています。

(4) 出前講座で講話、周知促進

市の「まちづくり宅配講座」(出前講座)のメニューの一つに「鳥海山・飛島ジオパーク」があります。町内会や団体の会合、グループ活動の際にリクエストがあれば、職員が会場に出向いて事業の概要を説明し疑問や質問に答えます。

「ジオパークやジオサイトのことを知りたい」「活動内容を聞いてみたい」という方は、ぜひご利用ください。



担当者の説明に耳を傾ける松ヶ崎地区老人クラブの皆さん

(5) ジオサイトの看板を設置

市ではジオサイトの普及を図るため、地図や解説を付けた看板の設置を進めています。ただし、ジオサイトの中には

は道がなく危険な箇所もあるため、実際に足を運ぶことのできる所から順次設置を進める計画です。

本年度は亀田不動滝などへの設置に向けて準備をしています。



地図や写真を使ってわかりやすい説明の看板に。(石沢大滝で)

(6) インフォメーションコーナー開設

市内各地域の総合支所または公民館など、全15カ所に「インフォメーションコーナー」を設置しています。

ジオパークの各種リーフレットやリレーコラム集、概要説明資料などを配置し、誰でもジオパークに関心を持ち、気軽に地域のジオサイトの魅力や歴史・文化に触れられる機会となるよう、さまざまな情報を紹介しています。



パンフレットなどが並ぶインフォメーションコーナー。展示内容を工夫し、充実を図ります。「シーガル」で

(7) ケーブルテレビでPR

市では、ジオパークのことをよりわかりやすく周知し、広く理解してもらうため、ケーブルテレビの「情報ランド」でシリーズ企画を放送する予定です。

現在、内容の精査やロケの準備作業を進めており、8月中の放送開始を予定しています。詳しくは「情報ランド」の中などでお知らせします。どうぞご覧ください。

市ケーブルテレビの番組編集作業(調整室で)



※ ジオパークの取り組みについては、広報紙やケーブルテレビとともに、市の公式ツイッターを通じて最新の情報をお知らせします。(関連記事15頁)



ジオツアー(上)とジオガイド養成講座(下)それぞれ熱心に活動中



(1) ジオツアーを実施

市民向けの「ジオツアー」を実施し、市内のジオサイトや将来的にジオサイトになるような魅力ある場所を見学しています。昨年実施した「こどもジオパーク体験ツアー」の大人版で、「身近な地域の魅力に触れられる」と好評です。

(2) ジオガイド養成講座を開催

「ジオガイド養成講座」は初級編を鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会が、上級編を各市町が担当しています。本市の上級編講座は4月からスタートしていて、10月までの全11回で実施。その後、協議会による「案内実習試験」に合格すれば、各市町の「認定ジオガイド」となります。

じょう君 鳥海山・飛島ジオパークのジオサイトはすごいよね。この素晴らしさをもっと大勢の人にわかってもらいたいなあ。
 ゆりほさん 市ではそのために推進協議会や他の市町、地域の皆さんと連携して、いろいろな取り組みをしているのよ。
 じょう君 どれどれ、うわ〜、いっぱい活動しているね。よ〜し、ボクも何かに参加しようかな。
 早川さん そうそう、いいゾ。その調子でガンバレ!



市の取り組み、さまざまに

市では協議会や地域の皆さんと連携し、次のような推進活動を行っています。

(3) 「ジオスイーツ」商品化目指す

市では、日本ジオパーク認定を契機に、本市を訪れる多くの皆さんに食を通じたPRをしようと取り組んでいます。これは昨年度のジオスイーツコンテストの入賞作品3点を商品化する企画で、制作していただいた商品はホームページのほか、パンフレットやイベントでPR活動を行います。



「ねむれる鳥海山ケーキ」「鳥海びすけっと」など3点をPR

ジオパークに関する問い合わせ先
 総合政策課 ☎24-6226

◆「市長の行動」報告（6月分）

※市ホームページ「市長室からこんにちは」もご覧ください

6月1日(木)	市議会定例会本会議(会派代表質問・一般質問)
2日(金)	市議会定例会本会議(一般質問)
3日(土)	矢島地域敬老会
4日(日)	小友地区、石沢地区、北内越地区敬老会 佐藤政吉胸像・鮎川牧野組合創立記念碑合同例祭懇親会
5日(月)	市議会定例会本会議(一般質問)
6日(火)	全国市長会 分科会・市長フォーラム(東京都)
7日(水)	日口沿岸市長会総会(東京都) 全国市長会議(東京都)
8日(木)	東部地区連絡協議会総会・懇親会
10日(土)	(市手をつなぐ育成会)本荘なかよし運動会
12日(月)	五役・部長・支所長会議 由利高原鉄道(株)取締役会 鳥海地域行政協力員会議・懇親会
13日(火)	全国市町村交流レガッタ由利本荘大会実行委員会総会 市建設業協会総会懇親会
14日(水)	鳥海山600歳野球フェスティバル開会式 市議会定例会本会議(閉会) 現場視察(桑ノ木台温泉休憩所)
15日(木)	市地域公共交通活性化再生協議会
16日(金)	市道猿倉花立線復旧検討委員会
18日(日)	市水防訓練(大内地域) 由利仲八郎政春墓前祭・懇親会
19日(月)	五役会議
20日(火)	由利地域敬老会
21日(水)	市交通安全対策会議 本荘地域町内会長協議会総会・懇親会 由利本荘市民まつり実行委員会
23日(金)	「社会を明るくする運動」市推進委員会 由利本荘測量設計業協会総会懇談会
25日(日)	由利本荘ふるさと会連合会の集い・懇親会(東京都)
26日(月)	五役会議 現場視察(由利本荘総合防災公園由利本荘アリーナ) 石脇財産区議会定例会
27日(火)	市と市議会との合同要望(市内・秋田市)
28日(水)・29日(木)	市と市議会との合同要望(仙台市・東京都)
30日(金)	教育長・教育委員会委員辞令交付式 由利高原鉄道(株)株主総会 市行政改革推進本部会議 子吉川流域林業活性化センター役員会・総会・懇親会

◆市長交際費の報告

◎：代理出席

(1) 弔事

件数	支出額(円)
1件	20,000

(2) 会費等

支出日	支出内容	支出額(円)
6月2日	日本母親大会・秋田県母親大会へ協力金	10,000
4日	「佐藤政吉胸像・鮎川牧野組合創立記念碑」合同例祭懇親会へ寸志	3,440
6日	本荘法人会講演会懇親会へ寸志(◎税務課長)	3,480
8日	東部地区連絡協議会総会懇親会会費	1,500
9日	特定非営利活動法人西滝沢子ども水辺協議会総会懇親会会費(◎由利総合支所長)	2,000
12日	鳥海地域行政協力員会議懇親会会費	2,500
	本荘矢島会総会懇親会へ寸志(◎矢島総合支所長)	3,479
13日	市建設業協会総会懇親会会費	3,000
	西目高校同窓会祝賀会会費(◎阿部副市長)	4,000
14日	2017年原水爆禁止国民平和行進へ協力金	10,000



「市消防訓練大会」各支団代表が消防操法技術を競う

市消防訓練大会が7月9日、県消防学校で開催され、各支団の代表が日頃鍛えた消防操法技術を競いました。大会には、小型ポンプ操法の部に各支団大会で1位となった代表8チーム、ポンプ車操法の部に2チームが出場。猛暑の中、緊張感あふれる動きを見せる団員に対し、観客から大きな拍手が送られていました。結果は次のとおりです。

- 【小型ポンプ操法の部】
- 1位 鳥海支団第7分団
 - 2位 東由利支団第3分団
 - 3位 西目支団第4分団
- 【ポンプ車操法の部】
- 1位 鳥海支団第1分団
 - 2位 大内支団第1分団



連携を強め、道路・河川・鉄道のさらなる整備促進へ5団体による合同整備促進大会を開催

日本海沿岸東北自動車道(日治道)建設促進秋田県南部期成同盟会など5団体の合同整備促進大会が7月5日、本荘グランドホテルで開催され、関係者など約320人が出席し、道路や河川、鉄道の整備促進に向け一丸となって運動していくことを決議しました。

日治道のほか、羽越新幹線整備促進秋田地区、鳥海ダム建設促進と子吉川治水の各期成同盟会、本荘由利交通体系整備促進協議会の会長である長谷部市長は「日治道の整備は昨年10月に『遊佐象潟道路』が工事着手されるなど、全線開通へ向け着実に前進していきま

講話する今野所長 あいさつに立つ長谷部市長

す。また、昨年9月に『鳥海山・飛鳥ジオパーク』が日本ジオパークに認定されており、日治道開通による相乗効果に期待しています。鳥海ダムについては、来年度の基本計画策定に向け、用地測量や各種調査も順調に進み、本体工事に向けて大きく前進しています。羽越新幹線の整備については、秋田県だけではなく、沿線である新潟県、山形県との連携を強化していくことが重要です」と述べ、活力ある地域づくりに向けたインフラ整備への決意を示しました。

大会決議では、日治道県境区間の早期完成、治水関係予算の大幅確保、鳥海ダムの早期建設、羽越新幹線の整備に必要な法定調査の開始などを国や関係機関に要望することを採択。このほか、国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所の今野敬二所長による「本荘・由利地域における国土交通省事業の話題等」と題した講話と、道路・河川・鉄道のそれぞれに対する意見発表が行われました。

Event and Sports

15日	本荘由利雇用開発協会総会懇親会へ寸志(◎商工観光部長)	3,480
16日	羽後信用金庫総代会懇親会へ寸志(◎小野副市長)	3,480
	由利仲八郎政春墓前祭懇親会へ寸志	3,300
18日	中田代協議会市政座談会懇親会へ寸志(◎小野副市長)	3,480
	由利高校同窓会・ゆりの会総会懇親会会費(◎阿部副市長)	3,500
19日	和歌山県九度山町長表敬訪問時特産品お土産	3,888
21日	本荘地域町内会長協議会総会懇親会会費	3,000
23日	由利本荘測量設計業協会総会懇談会会費	5,000
24日	由利畜産共進会褒賞授与式及び祝賀会会費(◎小野副市長)	3,000
25日	由利本荘ふるさと会連合会の集い・懇親会会費	9,000
28日	企業訪問時特産品お土産	1,944
合計		86,471

副市長交際費執行状況

支出日	支出内容	支出額(円)
6月9日	IoT公開セミナー懇親会(小野副市長出席)	5,000
21日	本荘地域町内会長協議会総会懇親会会費(阿部副市長出席)	3,000
合計		8,000

Yurihonjo City Topics

真田丸熱冷めず、受け継がれる伝統の祭典「第39回旧藩祭」



旧亀田藩二万石として栄えた時代をしのげる祭り「旧藩祭」が7月8、9日の両日、岩城地域で開催されました。NHK大河ドラマ「真田丸」が放映され、注目が集まった昨年に続き、活気あふれるにぎやかな祭りとなりました。

39回目となる今回は、親子都市の福島県いわき市から「じゃんがら念仏踊り」と鳥海地域の本海獅子舞番楽が招待芸能として参加。地元岩城地域からは「道川

百姓踊り」や青年有志による「亀田手踊り」、市無形民俗文化財に指定されている「亀田大神楽」が出演し、会場を大いに盛り上げました。

9日には、亀田保育園児と岩城小児童が腰元や岩城姫に扮して町内を巡る「子ども手踊り」も披露され、治道から大きな拍手が送られていました。

また、天鷲村では真田企画展第2弾(27日まで)が開催され、亀田藩ゆかりの甲冑や古文書など貴重な展示物が観客の目を楽しませていました。





集え伊達の地に創造の短冊に思いをのせて

みやぎ総文2017 出場おめでとう！

- 本荘高校
- ▼放送部門 アナウンス部門
高野詩、小川貴透(3年・川口)
- 由利高校
- ▼放送部門 朗読部門
佐藤彩雪
- ▼郷土芸能部門 伝承芸能部門
加藤鈴蘭(3年・山本)、加藤日菜(3年・市外)、伊藤大翔(3年・長坂)、小笠原成美(3年・石脇)、工藤夏実(3年・荒町)、斎藤竜也(3年・市外)、佐藤杏香(3年・市内)、三浦萌花(3年・西目町西目)、佐藤悠都(3年・市

- 外)、柴田七音(3年・市外)、金寿美礼(3年・神沢)、齋藤海璃(3年・市外)、塚本紗也佳(3年・市内)、遠藤杏(2年・東由利)、小松詩乃(2年・市内)、佐藤真尋(2年・市外)、須田さくら(2年・前郷)、土門明日香(2年・市外)、工藤美侑(2年・市内)、佐々木瑠奈(2年・市内)、三浦愛結(2年・西目町西目)、齋藤優太(2年・中田代)、佐藤渡理(2年・鳥海町伏見)、鈴木結(2年・万願寺)、小笠原叶人(2年・市外)、黒木真白(2年・鳥海町伏見)、須藤彩(2年・市

- 外)、巴美聡(2年・町村)、畠山優子(2年・石脇)、阿部光璃(1年・石脇)、石川実優(1年・市内)、小野花音(1年・市内)、高橋一華(1年・万願寺)、伊藤愛瑠(1年・市外)、宇佐美円彩(1年・市外)、佐藤奎吾(1年・石脇)、戸賀瀬梨乃(1年・新沢)、伊藤茜(1年・石脇)、能登愛輝(1年・中館)、長谷部魅結(1年・市外)、小花夕唯(1年・市内)、須藤陽菜(1年・市外)、松永理那(1年・薬師堂)、今野妥璃陽(1年・石脇)、村上夏悠(1年・市内)

市内中学校の活躍

全国大会・東北大会出場おめでとう！

【全国大会出場】

- 本荘南中学校
- ▼ボート・男子ダブルスカル
細矢遥斗(3年・薬師堂)、山田雄恒(3年・砂子下)、小番想(2年・薬師堂)、佐々木洸星(2年・鶴沼)
- ▼カヌー・女子K1
北嶋咲良(1年・円正脇)

【東北大会出場】

- 本荘北中学校
- ▼サッカー
佐々木剣斗(3年・石脇)、高橋琉聖(3年・石脇)、岡部悠汰(3年・石脇)、熊谷駿(3年・石脇)、平出健太(3年・石脇)、新田崇人(3年・石脇)、長谷部向日葵(3年・石脇)、村井佑匡(3年・石脇)、牧野駿太郎(3年・石脇)、高橋諒(3年・川口)、高田裕渡(3年・石脇)、佐藤圭太(3年・石脇)、齋藤靖成(3年・石脇)、三船倅輝(3年・川口)、川村光月(2年・石脇)、今野翔(2年・大浦)、小川拓(2年・赤田)、石井大凧(2年・川口)
- ▼バスケットボール・男子
渡部駿也(3年・石脇)、落合和希(3

- 年・大浦)、富樫夢叶(3年・畑谷)、後藤洋介(3年・石脇)、梶原青空(3年・石脇)、遠藤凌太(3年・石脇)、佐々木隆弥(3年・石脇)、今野瑛斗(3年・石脇)、荒関丈司(3年・石脇)、石川楽人(3年・石脇)、小松汰良(3年・石脇)、木村胡伯(2年・川口)、小濱銀(2年・石脇)、伊藤卓(2年・石脇)、大場隆輝(2年・石脇)
- ▼柔道・女子個人70^{kg}級
富樫明音(2年・畑谷)
- ▼卓球・女子個人
菊地菜美(3年・石脇)
- 本荘南中学校
- ▼ボート・男子ダブルスカル
細矢遥斗、山田雄恒、小番想、佐々木洸星
- ▼卓球・男子団体
阿部紘大(3年・小人町)、岡崎鉄平(3年・船ヶ台)、齋藤瑠士(3年・瓦谷地)、佐々木克輝(3年・西梵天)、佐藤裕輔(3年・谷地町)、佐野将瑤(3年・御門)、武川玖遠(3年・二番堰)、佐々木駿成(1年・御門)
- ▼カヌー・女子K1
北嶋咲良

- 本荘東中学校
- ▼柔道・女子個人70^{kg}超級
大場万弥(3年・万願寺)
- 岩城中学校
- ▼陸上競技・男子共通走幅跳
中尾洋平(3年・岩城内道川)
- ▼バドミントン・女子シングルス
今野有理(2年・岩城内道川)
- 西目中学校
- ▼卓球・女子団体
佐藤未羽(3年・西目町出戸)、齋藤心花(3年・西目町西目)、内海結(2年・西目町出戸)、柳橋結菜(2年・西目町沼田)、佐々木美羽(2年・西目町沼田)、長谷部野乃花(2年・西目町沼田)、三浦美空(1年・西目町沼田)、橋口珠羽(1年・西目町出戸)
- 鳥海中学校
- ▼卓球・女子団体
佐藤沙耶(3年・鳥海町上川内)、太田美里(3年・鳥海町上笹子)、佐藤佑美里(3年・鳥海町伏見)、佐藤なな(2年・鳥海町伏見)、佐藤怜海(2年・鳥海町伏見)、村上香祐紀(2年・鳥海町上川内)、佐藤茜梨(1年・鳥海町伏見)
- ▼卓球・女子個人
佐藤沙耶



繋ぎ絆をこぼす僕らの努力

はばたけ世界へ 南東北総体2017 出場おめでとう！

- 本荘高校
- ▼ボート・男子舵手つきクォドルプル
金子廉(2年・西目町沼田)、佐藤隼(3年・大鍬町)、村上真之輔(3年・岩谷麓)、菅原陸央(2年・大潟村)、三森智広(3年・御門)、鈴木辰誠(2年・大潟村)、吉野岳斗(2年・石脇)
- ▼ボート・女子舵手つきクォドルプル
田口美里(3年・赤田)、小川花鈴(3年・親川)、鈴木真冬(3年・館)、小松瑞穂(3年・上野)、大友陽(3年・二番堰)、石垣愛衣(3年・東鮎川)、渡邊知佳(3年・船岡)
- ▼ボート・女子ダブルスカル
佐藤理奈穂(3年・大潟村)、五十嵐のどか(3年・薬師堂)、五十嵐いづみ(2年・薬師堂)
- ▼ボート・男子シングルスカル
佐藤大也(3年・石脇)
- ▼柔道・男子個人81^{kg}級
高橋大翔(2年・秋田市)
- ▼柔道・女子個人78^{kg}級
打矢明日香(1年・潟上市)
- ▼カヌー・男子カヤックシングル
松川瑛(1年・御門)
- ▼カヌー・男子カヤックペア
阿部智礼(1年・西梵天)、佐々木絵(1年・一番堰)

- 由利高校
- ▼弓道・女子個人
菊地優奈(3年・岩野目沢)
- ▼卓球・女子シングルス
梶原茉鈴(2年・鳥海町上直根)
- ▼バレーボール・女子
小田楓(3年・内黒瀬)、佐藤悠(3年・西目町沼田)、三浦芽衣(3年・前郷)、吉野優理(3年・盛岡市)、高橋芽衣(3年・秋田市)、梶原悠希(3年・にかほ市)、芹田あかり(3年・秋田市)、堀江菜乃(3年・横手市)、後藤里穂(2年・秋田市)、智田優梨(2年・能代市)、門間かすみ(2年・秋田市)、佐藤由知華(2年・北秋田市)、正木佑香(2年・黒沢)、小田すみれ(2年・内黒瀬)、清水川芽依(2年・美郷町)、石井梨音(1年・岩城二古)、小河原梨菜(1年・横手市)、藤原愛(1年・秋田市)、高橋弥恵(1年・石脇)、泰地美羽(1年・にかほ市)
- 西目高校
- ▼ボクシング・バンタム級
熊谷龍(3年・前郷)
- ▼陸上競技・男子八種競技
浅田高隆(3年・赤田)

- 秋田北高校
- ▼ソフトボール・女子
井島菜桜(3年・東梵天)、工藤由宇(3年・船ヶ台)、山住莉咲(3年・大鍬町)、遠藤杏樺(2年・石脇)、小石海梨(2年・石脇)
- 新屋高校
- ▼バドミントン・女子団体・ダブルス
佐々木ひなの(3年・東由利宿)、今野晴恵(3年・岩城内道川)
- 秋田工業高校
- ▼バドミントン・男子団体
佐藤龍聖(3年・岩城内道川)、佐藤友哉(3年・岩城道川)、佐々木玲(3年・岩城勝手)
- ▼バドミントン・男子ダブルス
佐藤龍聖、佐藤友哉
- 秋田商業高校
- ▼卓球・男子団体・シングルス・ダブルス
佐藤汰一(3年・鳥海町上川内)、柴田泰史(2年・大鍬町)
- ▼卓球・女子団体・ダブルス
鈴木愛美(2年・鳥海町上笹子)
- ▼剣道・女子個人
鈴木しいな(3年・水林)

全国大会 出場おめでとう！

- 【NHK杯全国高校放送コンテスト】
- 本荘高校
- ▼アナウンス部門
高野詩(3年・石脇)
- ▼朗読部門
村上優里(3年・石脇)
- ▼テレビドキュメント部門
放送部
- 由利高校
- ▼アナウンス部門
佐藤琉那(3年・鳥海町下川内)

- ▼朗読部門
佐藤彩雪(3年・鳥海町下笹子)
- ▼研究発表部門
石塚里菜(3年・東梵天)、大場悠生(3年・埋田)、佐藤菜々子(3年・秋田市)
- 【全国高校生銃剣道大会】
- 矢島高校
- ▼団体
高橋慎(3年・矢島町七日町)、原田勝磨(3年・鳥海町才ノ神)、原田帆起

- (1年・鳥海町才ノ神)
- 【全国高等学校定時制通信制体育大会】
- 本荘高校定時制
- ▼剣道・男子個人
柳田真風(3年・石脇)
- ▼剣道・女子団体・個人
鈴木蓮華(1年・水林)
- ▼卓球・女子個人
金子真羽(1年・東梵天)

1

第140回秋田県種苗交換会
「由利本荘市農工商フェア」の
出店者を募集します

本市を会場に開催される第140回秋田県種苗交換会の協賛イベントである「由利本荘市農工商フェア」に出店を希望される方を募集します。
申し込み資格 市内で営業または活動している店舗・団体などで、原則、会期中7日間（10月31日～11月6日）出店できる方
募集小間数 30小間程度（応募者多数の場合は抽選になります）
申し込み方法 申込書などの関連様式は「種苗交換会ホームページ」に掲載しておりますので、所要事項を記載の上、持参または郵送にて提出してください。
必要書類：出店申込書、誓約書、出店者名簿、証明書



写真、身分証明書類（運転免許証の写しなど）
申込期限 8月25日（金）

申し込み・問い合わせ先
第140回秋田県種苗交換会
由利本荘市協賛会運営本部事務局
〒018-0795
由利本荘市岩谷町字日渡100番地（大内保健センター内）
☎65-2805 FAX65-2807
ホームページ：http://shubyo.wixsite.com/140shubyo

市内各施設の指定管理者を募集します

市では、平成30年4月（由利本荘アリーナは7月）から次の施設の管理代行を行う団体（個人は不可）を募集します。申請を希望する団体は、期限内にお申し込みください。
※施設に関する質問は、事前に文書（FAX可）で受け付けます。なお、電話での質問は受け付けできませんのでご了承ください。
※施設によって手続きや期限が異なりますので、詳しくはお問い合わせいただくか、市のホームページをご覧ください。

施設名	指定管理期間	公募期間	現地（公募）説明会	公募参加申込書の提出期限	応募・問い合わせ先
由利本荘総合防災公園（由利本荘アリーナ）	平成30年7月1日～平成35年3月31日	8月1日（火）～9月22日（金）	8月24日（木）13:30～（要事前申し込み）	—	総合防災公園管理運営準備事務局 TEL 24-6276 FAX 24-6293
由利本荘市総合体育館	平成30年4月1日～平成34年3月31日	8月1日（火）～9月22日（金）	8月23日（木）13:30～（要事前申し込み）	9月8日（金）	スポーツ課 TEL 32-1334 FAX 33-2202
由利本荘市B&G由利海洋センター	平成30年4月1日～平成34年3月31日	8月1日（火）～9月22日（金）	8月23日（木）10:00～（要事前申し込み）	9月8日（金）	
由利本荘市B&G大内海洋センター	平成30年4月1日～平成34年3月31日	8月1日（火）～9月22日（金）	8月23日（木）10:00～（要事前申し込み）	9月8日（金）	
由利本荘市B&G西目海洋センター	平成30年4月1日～平成34年3月31日	8月1日（火）～9月22日（金）	8月23日（木）10:00～（要事前申し込み）	9月8日（金）	
由利本荘市ゆり高原ふれあい農場	平成30年4月1日～平成34年3月31日	8月1日（火）～9月19日（火）	8月24日（木）10:00～（要事前申し込み）	8月31日（木）	由利総合支所産業課 TEL 53-2114 FAX 53-2969
由利本荘市鳥海そば等乾燥調整施設	平成30年4月1日～平成34年3月31日	8月1日（火）～9月19日（火）	8月25日（金）10:00～（要事前申し込み）	8月31日（木）	鳥海総合支所産業課 TEL 57-2205 FAX 57-2076

2

市ふるさと納税返礼品
10月更新予定 協力事業者を募集します

ふるさと納税で寄附をしていただいた方への返礼品を贈呈する「協力事業者」を募集します。ふるさと納税を通じて、全国に市と特産品をPRしませんか。
応募要件
① 市内に本社・主たる事業所・工場を有する法人または個人
② 申し込み時に市税の滞納がないこと
③ 寄附者へ、返礼品を直接発送することができること
④ 暴力団の構成員または暴力

ふるさと納税返礼品としていただく方への返礼品を贈呈する「協力事業者」を募集します。ふるさと納税を通じて、全国に市と特産品をPRしませんか。
返礼品要件
① 市のPRにつながり、地元事業者が市内で製造・加工・採取・栽培などをした商品、または提供するサービスに係る商品
② 商品は、1500円、3千円、6千円、9千円、1万5千円、3万円の各価格（消費税込み）を超えないもの（品代および送料は市で負担）
③ 数量が確保でき、通年の取

3

「市議会議員一般選挙」の
立候補届出説明会を開催します

任期満了（10月31日）に伴い10月15日（日）に執行される市議会議員一般選挙の立候補手続きなどの説明会を開催します。立候補予定者またはその代理人は、ご出席ください。
※なお、席数に限りがありますので、立候補予定者1人につき3人以内での出席をお願いします。

日時 8月22日（火）14時～
会場 アクアパル「多目的ホール」

問い合わせ先
選挙管理
委員会事務局
☎24-6390



本荘郵便局
市内小・中学校の全児童生徒に夏のおたより郵便葉書を寄贈子どもたちに手紙での交流をしてみよう、本荘郵便局（鳥居一男局長）より、夏のおたより郵便葉書「かもめ1号」全児童生徒分5437枚を寄贈いただきました。今回の寄贈にあたっては、TDKのご協力をいただきました。

申し込み・問い合わせ先
地域振興課
☎24-6235

り扱いができるもの（ただし、期間や数量が明確にできれば限定品の取り扱ひも可）
④ 品質面で安全・安心なもので、配送しても品質が保てるもの
※申し込みいただいた商品審査の上、結果を申込者へ連絡します。
申し込み方法・期限 8月18日（金）まで、地域振興課に備え付けの申込書で提出してください。



鳥海山・飛島ジオパーク
リレーコラム
「日本海と大地がつくる水と命の循環」



【第32回】
「日本海の誕生」
秋田大学教育文化学部（火山地質学専門）
林 信太郎 教授



飛島から見た日本海

鳥海山・飛島ジオパークの飛島は日本海の中にあります。その日本海は豊かな雪や水の恵みでこの地域の豊かな自然環境を作り上げています。今回はその日本海のお話をしましょう。

日本海の向こうには広大なユーラシア大陸が広がっています。日本はかつてその一部にすぎませんでした。大陸のへりに深い裂け目ができ、それがだんだん広がって（100万年ほどかかって）海になり日本列島ができたのです。

このように日本海ができたのは、じつは「たったの」1500万年前のことです。ずいぶん大昔ですが、地球の歴史に比べれば最近の出来事です。1年に1円

だけ貯金したとしましょう。地球ができた時からお金をこつこつとためると46億円もたまることになりま。日本海ができてからお金をためても1500万円。46億円と1500万円ではたいへんな違いですね。

日本海は1500万年前に出来上がりましたが、それと同じように、今現在、新しい海ができています。それは沖縄トラフといいまして、沖縄本島の西にある長さ2000km、幅200kmの大陸（海の中ですの大陸棚）の裂け目です。1500万年前の日本海の姿をごらんになりたければ、ぜひ沖縄の久米島あたりから西を眺めてみてください。